

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 日本曹達株式会社

コード番号 4041 URL <http://www.nippon-soda.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 彰

問合せ先責任者 (役職名) 総務グループリーダー

(氏名) 清田 周作

TEL 03-3245-6053

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	58,827	△14.2	1,400	△57.7	3,835	△64.1	3,983	△57.2
28年3月期第2四半期	68,575	2.3	3,311	29.9	10,687	111.4	9,313	146.8

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 1,164百万円 (△82.8%) 28年3月期第2四半期 6,784百万円 (△5.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	25.74	—
28年3月期第2四半期	60.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	206,045	129,636	61.7
28年3月期	220,587	131,489	58.5

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 127,191百万円 28年3月期 128,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	129,000	△9.6	4,000	△46.1	7,900	△58.3	7,000	△51.1	45.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	155,636,535 株	28年3月期	155,636,535 株
29年3月期2Q	4,094,351 株	28年3月期	30,307 株
29年3月期2Q	154,736,785 株	28年3月期2Q	153,039,806 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善等により緩やかな景気回復基調で推移したものの、新興国等の景気減速や英国のEU離脱問題等により海外経済の不確実性が高まる等、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、製品の拡販等の積極的な営業活動とコスト削減を推進してまいりました。しかしながら、為替レートが前年度よりも円高で推移した影響等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は588億2千7百万円（前年同期比14.2%減）、営業利益は14億円（前年同期比57.7%減）となりました。

経常利益は、当社持分法適用関連会社Novus International, Inc.（以下「Novus社」という。）の減益、及び同社に対する所有持分比率が35%から20%に変動したこと等により、38億3千5百万円（前年同期比64.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億8千3百万円（前年同期比57.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[化学品事業]

化学品事業におきましては、需要の停滞や市況の弱含み等により、工業薬品及び化成品の販売が低調に推移いたしました。また、円高による為替の影響や一部の医薬品原料の販売終了等により、減収となりました。

この結果、当累計期間の[化学品事業]の売上高は180億9千1百万円（前年同期比15.6%減）、営業利益は7億1千6百万円（前年同期比56.3%減）となりました。

工業薬品は、カセイカリ等が堅調に推移したものの、青化ソーダ等の減少により、減収となりました。

化成品は、感熱紙用顔色剤等が堅調に推移したものの、PCB無害化処理薬剤等の減少により、減収となりました。

機能材料は、一部のIT産業向け材料等が堅調に推移し、増収となりました。

エコケア製品は、重金属固定剤「ハイジオン」等が堅調に推移したものの、水処理剤「日曹ハイクロン」の輸出向け等の減少により、減収となりました。

医薬品・医薬中間体は、一部の医薬品原料の販売終了により、減収となりました。

工業用殺菌剤は、住宅関連用途での防カビ剤等が減少し、減収となりました。

[農業化学品事業]

農業化学品事業におきましては、人口増加や新興国の経済発展による農産物需要の増大に伴い、中期的には農薬需要の増加が見込まれるものの、足元では円高の進行や穀物価格の下落等の影響により、輸出向け販売が低調に推移いたしました（海外販売比率60.7%）。また、2017年以降に順次販売開始を予定している新規農薬の開発に伴う研究開発費が、引き続き高い水準となりました。

この結果、当累計期間の[農業化学品事業]の売上高は151億4千9百万円（前年同期比16.4%減）、営業損失は4億6千6百万円（前年同期は1億9千9百万円の営業利益）となりました。

殺菌剤は、「パンチョ」の輸出向け等が伸長したものの、「トップジンM」の輸出向け等の減少により、減収となりました。

殺虫剤・殺ダニ剤は、「モスピラン」の輸出向け等が減少し、減収となりました。

除草剤は、「ホーネスト」の輸出向け等が減少し、減収となりました。

[商社事業]

ウレタン原料や各種有機薬品等が減少したものの、飼料添加物や樹脂原料等が伸長したことにより、当累計期間の[商社事業]の売上高は163億1千6百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は2億6千3百万円（前年同期比169.1%増）となりました。

[運輸倉庫事業]

倉庫業及び運送業の減収により、当累計期間の[運輸倉庫事業]の売上高は19億7千1百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益は2億2千2百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

[建設事業]

プラント建設工事の減少により、当累計期間の[建設事業]の売上高は43億3千3百万円（前年同期比37.6%減）、営業利益は2億7千9百万円（前年同期比61.8%減）となりました。

[その他]

当累計期間の[その他]の売上高は29億6千4百万円(前年同期比11.7%減)、営業利益は2億2千5百万円(前年同期比23.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、持分法適用関連会社であるNovus社からの配当金を受領し投資有価証券が減少したことや、受取手形及び売掛金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ145億4千1百万円減少し、2,060億4千5百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金や長期借入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ126億8千9百万円減少し、764億8百万円となりました。

また、純資産は、自己株式の取得等により前連結会計年度末に比べ18億5千2百万円減少し、1,296億3千6百万円となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は61.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ232億2千8百万円増加し、377億2千3百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は365億8千3百万円(前年同期比484.3%増)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益46億5千7百万円(非キャッシュ項目である持分法による投資利益24億7千万円を含む)に加え、主として持分法適用関連会社であるNovus社から受領した配当金等による利息及び配当金の受取額309億3千5百万円や売上債権の減少102億3百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は31億2千2百万円(前年同期比14.1%増)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出28億5千2百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は98億3千7百万円(前年同期比217.9%増)となりました。これは主として、借入金の減少67億8千1百万円や自己株式の取得による支出18億9千1百万円、配当金の支払額10億8千5百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、前回(平成28年5月13日)発表予想を以下の通りに修正いたしましたしております。

なお、下半期の為替レートは1\$=100円を想定しております。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	140,000	5,200	10,800	9,300	59 77
今回修正予想(B)	129,000	4,000	7,900	7,000	45 24
増減額(B-A)	△11,000	△1,200	△2,900	△2,300	—
増減率(%)	△7.9	△23.1	△26.9	△24.7	—
(ご参考)前期実績(平成28年3月期)	142,711	7,415	18,952	14,313	92 81

<修正の理由>

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、為替が円高基調であること並びに米国の持分法適用関連会社の業績が弱含みに推移していること等により、前回予想を下回る見込みであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,517	37,757
受取手形及び売掛金	42,790	31,813
たな卸資産	27,913	30,484
繰延税金資産	2,001	1,641
その他	2,974	3,722
貸倒引当金	△214	△193
流動資産合計	89,982	105,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,079	16,523
機械装置及び運搬具(純額)	18,076	17,492
工具、器具及び備品(純額)	1,626	1,655
土地	15,341	15,333
リース資産(純額)	286	237
建設仮勘定	1,144	1,617
有形固定資産合計	53,553	52,860
無形固定資産		
のれん	939	821
その他	1,140	967
無形固定資産合計	2,079	1,789
投資その他の資産		
投資有価証券	63,096	34,174
退職給付に係る資産	7,030	7,341
繰延税金資産	2,319	2,105
その他	2,623	2,620
貸倒引当金	△98	△71
投資その他の資産合計	74,971	46,169
固定資産合計	130,605	100,819
資産合計	220,587	206,045

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,670	15,083
電子記録債務	3,376	1,879
短期借入金	35,712	31,701
未払法人税等	905	418
賞与引当金	3,449	1,750
その他	5,897	5,631
流動負債合計	64,011	56,465
固定負債		
長期借入金	14,019	10,770
繰延税金負債	5,251	3,525
退職給付に係る負債	2,564	2,479
その他	3,250	3,167
固定負債合計	25,086	19,943
負債合計	89,097	76,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	29,359	29,359
利益剰余金	64,806	67,700
自己株式	△20	△1,912
株主資本合計	123,311	124,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,605	4,538
繰延ヘッジ損益	△166	△107
為替換算調整勘定	1,525	△1,423
退職給付に係る調整累計額	△291	△130
その他の包括利益累計額合計	5,672	2,877
非支配株主持分	2,505	2,445
純資産合計	131,489	129,636
負債純資産合計	220,587	206,045

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	68,575	58,827
売上原価	51,703	44,509
売上総利益	16,872	14,317
販売費及び一般管理費	13,561	12,917
営業利益	3,311	1,400
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	345	337
持分法による投資利益	6,821	2,470
その他	960	417
営業外収益合計	8,130	3,229
営業外費用		
支払利息	257	211
為替差損	—	232
デリバティブ評価損	154	—
その他	342	350
営業外費用合計	754	794
経常利益	10,687	3,835
特別利益		
持分変動利益	—	907
投資有価証券売却益	509	—
固定資産売却益	15	—
その他	27	—
特別利益合計	552	907
特別損失		
固定資産廃棄損	62	85
その他	10	—
特別損失合計	73	85
税金等調整前四半期純利益	11,166	4,657
法人税、住民税及び事業税	506	1,879
法人税等調整額	1,238	△1,252
法人税等合計	1,744	626
四半期純利益	9,421	4,031
非支配株主に帰属する四半期純利益	107	48
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,313	3,983

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	9,421	4,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,418	△54
繰延ヘッジ損益	84	33
為替換算調整勘定	△319	△854
退職給付に係る調整額	54	69
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,038	△2,059
その他の包括利益合計	△2,637	△2,866
四半期包括利益	6,784	1,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,830	1,188
非支配株主に係る四半期包括利益	△45	△23

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,166	4,657
減価償却費	3,093	3,153
のれん償却額	117	117
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,597	△1,694
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△553	△310
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△88	△4
受取利息及び受取配当金	△348	△341
支払利息	257	211
持分法による投資損益 (△は益)	△6,821	△2,470
投資有価証券売却損益 (△は益)	△509	—
持分変動損益 (△は益)	—	△907
売上債権の増減額 (△は増加)	6,327	10,203
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,239	△2,929
仕入債務の増減額 (△は減少)	300	△220
前払費用の増減額 (△は増加)	△476	△853
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△1,149	682
未払費用の増減額 (△は減少)	△498	△496
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△430	△233
その他	△231	△185
小計	5,317	8,378
利息及び配当金の受取額	2,690	30,935
利息の支払額	△256	△212
法人税等の支払額	△1,490	△2,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,261	36,583
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,422	△2,852
無形固定資産の取得による支出	△145	△46
投資有価証券の取得による支出	△75	△141
投資有価証券の売却による収入	941	—
その他	△34	△81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,736	△3,122
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,025	△3,040
長期借入れによる収入	1,500	—
長期借入金の返済による支出	△4,102	△3,740
自己株式の取得による支出	△4	△1,891
配当金の支払額	△1,514	△1,085
その他	1	△78
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,094	△9,837
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50	△394
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	379	23,228
現金及び現金同等物の期首残高	14,853	14,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,233	37,723

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	21,441	18,119	16,705	2,004	6,947	65,219	3,356	68,575	—	68,575
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,883	32	2,136	849	1,695	12,597	1,537	14,134	△14,134	—
計	29,324	18,152	18,842	2,853	8,642	77,816	4,893	82,710	△14,134	68,575
セグメント利益	1,639	199	97	252	733	2,923	294	3,217	93	3,311

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	18,091	15,149	16,316	1,971	4,333	55,862	2,964	58,827	—	58,827
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,994	40	2,111	845	1,505	12,497	1,633	14,131	△14,131	—
計	26,086	15,189	18,427	2,816	5,839	68,360	4,598	72,958	△14,131	58,827
セグメント利益 又は損失(△)	716	△466	263	222	279	1,016	225	1,241	158	1,400

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

連結決算概要

1. 連結業績

(単位:百万円)

	28年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	増減	29年3月期 (通期予想)	増減 (対前期)
売上高	68,575	58,827	△9,748	129,000	△13,711
営業利益	3,311	1,400	△1,911	4,000	△3,415
経常利益	10,687	3,835	△6,852	7,900	△11,052
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	9,313	3,983	△5,330	7,000	△7,313

2. セグメント別 連結売上高・営業利益

(単位:百万円)

		28年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	増減	29年3月期 (通期予想)	増減 (対前期)
化学品事業	売上高	21,441	18,091	△3,349	37,000	△3,628
	営業利益	1,639	716	△922	650	△1,491
農業化学品事業	売上高	18,119	15,149	△2,970	39,500	△4,378
	営業利益	199	△466	△666	1,900	△480
商社事業	売上高	16,705	16,316	△389	33,100	△787
	営業利益	97	263	165	360	90
運輸倉庫事業	売上高	2,004	1,971	△32	4,000	102
	営業利益	252	222	△30	360	△89
建設事業	売上高	6,947	4,333	△2,614	9,300	△4,035
	営業利益	733	279	△453	350	△1,042
その他	売上高	3,356	2,964	△391	6,100	△983
	営業利益	294	225	△68	200	△635
合計	売上高	68,575	58,827	△9,748	129,000	△13,711
	営業利益	3,311	1,400	△1,911	4,000	△3,415

3. 主要指標

	28年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	増減
為替レート(円/\$)	121.5	105.7	△15.8
設備投資額(百万円)	2,691	2,361	△329
減価償却費(百万円)	3,093	3,153	59
研究開発費(百万円)	2,648	2,754	106
1株当たり四半期純利益(円)	60.86	25.74	△35.12
総資産(百万円)	219,533	206,045	△13,487